

# 県議会おおい



商工労働企業委員会 (株アキ工作社/国東市)

## ～常任委員会 県内所管事務調査～

大分県では6つの常任委員会が、県政の担当する部門ごとに、審査や調査などを行っています。5月12日から6月9日にかけて県内各地を訪ね、関係者から事業内容や活動状況についての説明をお聞きする現地調査を行いました。



農林水産委員会 (株大分和郷/中津市)

**目次**

- ▶平成26年 第2回定例会…………… 1
- ▶委員会の活動状況…………… 4
- ▶トピックス・県議会今後の動き・お知らせ…… 6

### 平成26年 第2回定例会

6月17日から7月2日までの会期16日間で開催しました。

開会後、近藤議長による諸般の報告に続き、公共工事請負契約款に規定する労働単価の上昇や資材費の高騰に対応するためのインフレスライド制度等に基づいた県立美術館本体工事費の増額など、計2億2309万6千円を盛り込んだ平成26年度大分県一般会計補正予算案や、地方税法の一部改正に伴う大分県税条例の一部改正議案など、議案10件、報告2件が提出され、広瀬知事が提案理由を説明しました。

24日から3日間にわたり行われた一般質問では、12人の議員が登壇し、人口減少を見据えた地域づくりや消費税率引上げの影響と本県の対応などについて、執行部と活発な議論を行いました。

各常任委員会は、27日に開催し、付託された議案等について慎重な審査を行いました。今定例会では、知事提出議案等13件を可決・承認・同意し、議員提出議案7件を可決、委員会提出議案1件を可決、請願1件を採択、2件を不採択、2件を継続審査とし、閉会しました。

会期中には、延べ256人の方々が、本会議や委員会を傍聴されました。



一般質問

6月24日(火)



自由民主党大分県議員団  
三浦 公 議員

▼電力に関する行財政改革の取組  
▼外部資格試験を活用した教員の  
指導力向上  
ほか



県民クラブ  
酒井 喜親 議員

▼消費税率引上げ後の景気回復を  
巡る諸課題  
▼認知症高齢者対策  
ほか



自由民主党大分県議員団  
衛藤 明和 議員

▼大分空港の利用促進  
▼中小建設業者のインフレリスク  
ほか



公明党  
吉岡 美智子 議員

▼女性の活躍できる環境整備  
▼介護支援ボランティア制度  
ほか

6月25日(水)



県民クラブ  
玉田 輝義 議員

▼認知症を巡る諸問題  
▼放課後児童クラブ  
ほか



自由民主党大分県議員団  
竹内 小代美 議員

▼大分市との連携によるまちづくり  
▼認知症対策  
ほか



県民クラブ  
原田 孝司 議員

▼労働時間規制の見直し  
▼教育現場の勤務環境づくり  
ほか



自由民主党大分県議員団  
後藤 政義 議員

▼豊肥地区の農業活性化に向けた  
企業誘致  
▼中山間地域の農業政策  
ほか

6月26日(木)



自由民主党  
元吉 俊博 議員

▼交通体系の整備  
▼担い手への農地の集積・集約化  
ほか



県民クラブ  
藤田 正道 議員

▼人口減少社会への対応  
▼買い物弱者対策  
ほか



自由民主党大分県議員団  
古手川 正治 議員

▼国土強靱化地域計画  
▼芸術・文化の振興  
ほか



県民クラブ  
久原 和弘 議員

▼人口減少社会という希望  
▼大分県民総幸福度(GOH)の  
向上  
ほか

人口減少を見据えた地域づくり

**問** 人口減少を見据えた持続可能な地域づくりのために、今後どのような施策を講じていくのか、知事の見解を伺う。

**答** 人口減少の流れは変えられないものの、様々な取組によって、人口減少を緩和することができると考える。

難しい課題であるが、今後は、人を惹きつけ、定住にもつながるような、特徴ある地域づくりにより力を入れていくことも重要である。幸い、国東半島宇佐地域の世界農業遺産の認定、姫島村と豊後大野市の日本ジオパークの認定、県南地域の宮崎県と連携した観光振興の取組等、県内各地に新たな芽が広がっている。

この機を逃さず、特徴ある地域づくりをさらに推進していくため、

「人口減少社会を見据えた特徴ある地域づくり研究会」を立ち上げ、集落のあり方や、地域コミュニティを担う主体なども含め、新たな政策展開に向けた議論を始めていく。

今後とも県の総力を挙げて、人口減少問題に取り組み、持続可能な地域社会を構築していく。

消費税率引上げの影響と本県の対応

**問** 消費税率の引上げは、本県の景気にどのような影響を与えているのか、また、影響緩和のため、県はどのような対策を講じているのか。

**答** 県が実施した500社企業訪問で、回答のあった企業のうち、増税の影響があったとしたのは、全体の約25%にとどまった。反動減は想定内であり、県内企業の多くは落ち着いて対応できているのではないかと考える。

県では本年度を景気浮揚の正念場と捉え、景気回復、雇用安定に向けた積極予算を編成し、早期執行に力を入れている。

まず、公共事業により有効需要を創出するため、投資的経費について1300億円台を確保し、国の進捗目標を上回るスピードで、前倒ししている。

次に、地域の消費喚起を図るため、商工会等が行うプレミアム商

品券の発行を支援している。  
雇用面では、基金を活用しての新規雇用の創出、また、在職者の処遇改善に向けた取組を新たに支援し、所得の増や雇用の安定につなげていく。

企業誘致等の基本的な施策に加え、地域牽引企業の育成やロボット関連産業の創出など、将来に向かって夢を持てる施策にも取り組み、県経済の持続的な発展に努力していく。

**認知症対策**

**問** 認知症対策は、狭い範囲できめ細かく取り組む必要があると考えるが、今後の認知症対策における県の役割や県として目指す方向性について伺う。

**答** 認知症対策への取組は、県はもちろん、市町村や関係機関が一体となって取り組んでいかなければならないが、県としては、特に、高い専門性を持ち、支援の核となる人材の育成を重点的に進めていく。  
まず、高齢者や家族に対する相談支援を行う地域包括支援センター職員の資質向上など、その機能強化を図る。

二つ目は、地域で認知症についての相談・診察を行い、専門医等につなげる「大分オレンジドクター」の、より一層の養成を図る。

三つ目は、関係機関のコーディネート役となる「認知症地域支援推進員」の全市町村への配置に取り組んでいく。

認知症対策は、地域の関係機関を総動員した取組が必要であり、認知症高齢者に係るすべての人々が連携した体制づくりを進めていきたい。

**担い手への農地の集積・集約化**

**問** 担い手への農地の集積・集約化、また大区画化を推進する上での課題は。また、その解決策は。

**答** 課題は大きく2つあると考える。

一つは、集積・集約化における出し手と受け手のマッチングである。加えて、集積しても農地が散在しており、効率的な経営に繋がらないというネックもある。

その解決には、地域農業を支える担い手を明確にし、今後の在り方を定めた「人・農地プラン」の作成が重要である。

第二の課題は、平野部で大区画化する場合、水管理や機械の大型化等の営農上の不安である。

このため、水路のパイプライン化や地下水位制御システムを導入するなど、水管理の省力化・自動化を進める。また、大型機械の導入には、国の交付金等を活用した

支援が可能である。

今年度から、県内全域の市町に44の重点地区を設置し、県、市町、地域等が一体となって農地の集積・集約化を加速させていく。

このような取組により、生産コストの削減や経営の多角化等を進め、農業の振興と地域の活性化に結びつけたい。

**可決された議案(議員提出)**

●意見書(7件)

▽獣医師の人材確保対策等を求める意見書

▽国会における憲法改正議論の推進を求める意見書

▽少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の拡充を求める意見書

▽地域包括ケアシステム構築のための地域の実情に応じた支援を求める意見書

▽中小企業の事業環境の改善を求める意見書

▽総合的、体系的若者雇用対策を求める意見書

▽鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見書

**可決された議案(委員会提出)**

●意見書(1件)

▽「手話言語法(仮称)」の早期制定を求める意見書

**採択された請願(1件)**

▽「手話言語法(仮称)」の早期制定を求める意見書の提出について

意見書は、議長名で衆参両院議長、内閣総理大臣及び担当大臣あて送付しました。

**可決・承認等された議案等(知事提出)**

●予算関係(1件)

▽平成26年度大分県一般会計補正予算(第1号)について

●条例関係(3件)

▽大分県条例の一部改正について

●人事関係(1件)

▽副知事の選任について

●その他(6件)

▽物品の取得について

●報告(2件)

▽平成25年度大分県一般会計補正予算(第6号)について

**インターネット中継のお知らせ**

県議会ホームページでは、一般質問など、本会議等の模様について生中継を行っています。また、過去の本会議等についても、中継録画を配信しています。是非、県議会ホームページを御覧ください。



## 委員会の活動状況

### 常任委員会

#### 総務企画委員会

●委員会開催状況

- 4月14日 ・行政組織及び重点事業等について ほか  
6月27日 ・平成26年度大分県一般会計補正予算(第1号)について ほか

●県内調査

- 5月14日 大分県立美術館建設現場(大分市) ほか4カ所  
5月22日～23日 (株)ドリームファーマーズ(宇佐市) ほか9カ所  
5月27日 国東半島アートプロジェクト(国東市) ほか2カ所  
6月3日～4日 尺間風流踊り保存会(佐伯市) ほか7カ所



【大分県立美術館建設現場】

#### 福祉保健生活環境委員会

●委員会開催状況

- 4月18日 ・行政組織及び重点事業等について ほか  
6月27日 ・工事請負契約の変更について ほか

●県内調査

- 5月12日～13日 防災航空隊(豊後大野市) ほか8カ所  
5月20日 特別養護老人ホーム楼蘭(別府市) ほか4カ所  
5月28日 大分県衛生環境研究センター(大分市) ほか6カ所  
5月29日 デイサービスセンター楽(大分市) ほか4カ所  
6月5日～6日 就労継続支援(A型)事業所えくぼ(日田市) ほか9カ所



【大分県消防学校】

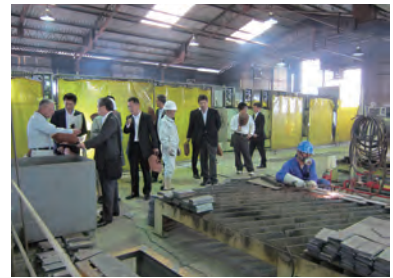
#### 商工労働企業委員会

●委員会開催状況

- 4月17日 ・行政組織及び重点事業等について ほか  
6月27日 ・四国電力伊方原子力発電所再稼働に反対する意見書の提出について ほか

●県内調査

- 5月14日 (株)アキ工作社(国東市) ほか3カ所  
5月22日～23日 大分県地域造船技術センター(佐伯市) ほか8カ所  
5月29日～30日 宇佐パン粉(有)(宇佐市) ほか9カ所  
6月3日 日産グリーンエナジーファームイン大分(大分市) ほか4カ所  
6月4日 企業局松岡太陽光発電所(大分市) ほか3カ所



【大分県地域造船技術センター】

#### 農林水産委員会

●委員会開催状況

- 4月23日 ・行政組織及び重点事業等について ほか  
6月27日 ・平成26年2月13日～18日の大雪被害について ほか

●県内調査

- 5月12日～13日 (有)富貴茶園(豊後高田市) ほか11カ所  
5月21日 大分県農業協同組合大分事業部みつば部会(大分市) ほか3カ所  
5月22日 大分県畜産研修センター(竹田市) ほか3カ所  
5月27日～28日 (一社)とまと学校(竹田市) ほか12カ所  
6月5日 大分県漁業公社国東事業場(国東市) ほか2カ所  
6月9日 真那井トマト農園生産組合(日出町) ほか3カ所



【合同会社デバン】

## 土木建築委員会

### ●委員会開催状況

- 4月15日 ・行政組織及び重点事業等について ほか  
6月27日 ・平成26年度大分県一般会計補正予算(第1号)について ほか

### ●県内調査

- 5月15日 大在大分港線橋梁補修事業(大分市) ほか7カ所  
5月20日～21日 飯田高原中村線道路改良事業(九重町) ほか15カ所  
5月29日～30日 玉来ダム治水ダム建設事業(竹田市) ほか16カ所  
6月3日 武蔵川河川改修事業(国東市) ほか4カ所



【三重新殿線バイパス道路改良事業】

## 文教警察委員会

### ●委員会開催状況

- 4月14日 ・行政組織及び重点事業等について ほか  
6月27日 ・大分県立学校職員及び大分県市町村立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について ほか

### ●県内調査

- 5月14日～15日 県立三重総合高等学校(豊後大野市) ほか8カ所  
5月20日 県立高田高等学校(豊後高田市) ほか2カ所  
5月21日 警察学校(大分市) ほか4カ所  
5月27日～28日 宇佐警察署(宇佐市) ほか7カ所  
6月5日 県立鶴崎工業高等学校(大分市) ほか4カ所  
6月6日 別府警察署(別府市) ほか4カ所



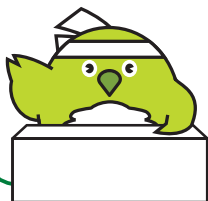
【県立玖珠農業高等学校】

## 特別委員会

### 危機管理対策特別委員会

#### ●委員会開催状況

- 4月14日 ・委員長の互選  
6月17日 ・地域の防災活動について  
・大分県地域防災計画修正の概要について



6月17日の委員会では、大分県防災活動支援センターの廣瀬一策理事長を講師にお招きし、「地域の防災活動について」と題して、お話しいただきました。

### 産業・雇用対策特別委員会

#### ●委員会開催状況

- 7月2日 ・医療機器関連産業の振興について  
・ヘルスケア産業の創出について ほか

### 人と自然の環境・資源対策特別委員会

#### ●委員会開催状況

- 7月2日 ・大分県新環境基本計画及び環境教育について  
・世界農業遺産の取組について ほか

### 広域行政・行財政改革特別委員会

#### ●委員会開催状況

- 7月2日 ・広域観光への取組について ほか

トピックス

◎ 広報委員会

県議会は、開かれた県議会づくりに取り組みとともに、議会改革や、政策立案機能の強化など、議会の活性化を進めています。

広報委員会では、このような議会活動を県民の皆様により身近に感じていただくため、広報の推進に努めています。



《平成26年度広報委員》

● 委員長

桜木 博 (自由民主党大分県議員団)

● 副委員長

三浦 正臣 (県民クラブ)

● 委員

御手洗 吉生 (自由民主党大分県議員団)

元吉 俊博 (自由民主党)

吉岡 美智子 (公明党)

堤 栄三 (日本共産党)

◎ 第82回 県議会56分勉強会

定例会会期中の6月25日、日本銀行大分支店長の秀島弘高氏を講師にお招きし、「大分県経済の現状と日本経済の課題について」と題して、お話しいただきました。実質GDPの推移や消費税率引上げの影響による日本経済の動向や課題を、また日銀短観等を踏まえた大分県経済の現状についてご講話をいただきました。



県議会 今後の動き

平成26年第3回定例会の日程(予定)

9月2日(火) 開会

9日(火)～11日(木) 本会議(一般質問)

12日(金) 常任委員会

18日(木) 閉会



お知らせ

県議会を傍聴してみませんか？

本会議や委員会の傍聴をご希望の方は、日程をご確認の上、会議当日、議会棟1階の傍聴受付までおいでください。先着順で傍聴券を交付します。

本会議場での傍聴については、盲導犬等の同伴ができません。

手話通訳又は要約筆記を希望される方は本会議の前日までに、シレットインダクター(耳掛け型補聴器)の貸し出しを希望される方は2日前までにお申し込みください。

傍聴席数は、本会議が一般席147席、車いす使用者席4席、委員会が各委員会室10席です。詳しくは議会事務局総務課まで。



テレビ広報番組のお知らせ  
「県議会タイム」

OAB大分朝日放送  
平成26年9月28日(日)  
午後5時10分から

第3回定例会の概要や、各委員会の活動の様子を放送します。ぜひご覧ください。

広報誌「県議会おおいた」

は、大分県情報センター、地区情報コーナー(各振興局)、県内各市役所、町村役場、大分銀行県内各支店に配布しておりますので、ご利用ください。

点字版・音読版

「県議会おおいた」のご案内

本紙の点字版・音読版を作成しています。詳しくは議会事務局政策調査課まで

県議会ホームページでは・・・

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.pref.oita.jp/site/gikai/>

大分県議会

検索

～子ども向けサイト「おおいた県議会キッズ」もあります～

お問い合わせは  
議会事務局  
各課まで

【総務課】 議会庶務、情報公開など  
【議事課】 本会議、常任委員会、傍聴など  
【政策調査課】 調査業務、特別委員会、議会広報など

TEL 097-506-5019  
TEL 097-506-5022  
TEL 097-506-5035